

緑の風 FAX版



NO. 102 2021年6月6日 JR東労組

JR 東労組ホームページ

夏季手当へ向けたたたかいを職場からつくり出そう！No.10

安心した生活を求める！

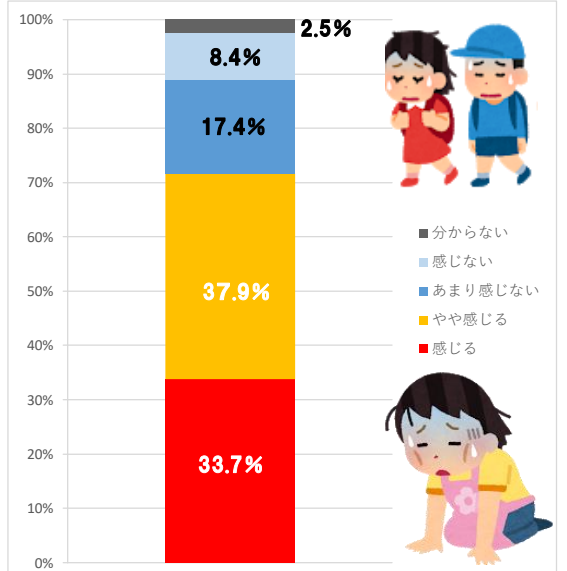
日本全国「コロナ疲れ」



内閣府が6月4日に公表した、新型コロナウイルス感染症の生活への影響を尋ねたインターネット調査によると、

回答者 10,128 人の 7 割超が「コロナ疲れ」を感じていると回答したということです。

コロナ疲れを感じますか



私たちは社会的使命を果たすべく、日々安全・安定輸送を確保し、安心の提供も継続して行い続けています。**1年以上も続く仕事におけるコロナ対応、繰り返される緊急事態宣言による自粛や生活費の心配などの生活におけるストレス**は、「コロナ疲れ」となり、非常に大きな負担になっています。

事故や事象の要因には、当事者の心配事や不安、各種ストレスが影響することが多くあります。**安心した生活があつてこそ、より良い労働力の提供ができ、安全やサービスを守る**ことができるのです。そして、現在も施策を担い、黒字化に向けて職場では日々努力をしています。

会社の持続的発展を望むのであれば、
人への投資をしっかりと行うべきだ！